

2008 年度

科目名 総合的学習の研究	対象学科・学年 教育教福3 回生	担当者 三宅 奎介
授業テーマ 「総合的な学習の時間」のねらいと指導方法について		
授業の概要と目標 「総合的な学習の時間」は平成 10 年（1998 年）の学習指導要領の改訂により導入されましたが、新指導要領では授業時数を削減しました。導入の当初から、内容の多様性や学力低下不安から「指導が難しい」などの課題がありますが、その一方で、教科の枠を超えた幅広い学習の必要性も指摘されています。 授業では、「総合的な学習の時間」の設置経緯、ねらい、教科の学習との関係などについて理解するとともに、独自の指導案を作成し、プレゼンテーションを行います。		
評価方法 指導案作成（40％） レポート（40％） 授業態度（20％）		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 授業時に紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 第 1 回 オリエンテーション ― 本講義の進め方について 第 2 回 総合的な学習の時間設置の経緯（1） 第 3 回 総合的な学習の時間設置の経緯（2） 第 4 回 総合的な学習の時間のねらい（1） 第 5 回 総合的な学習の時間のねらい（2） 第 6 回 総合的な学習で形成する学力 第 7 回 総合的な学習の位置づけ、教科学習との関係 第 8 回 実践アクセス講座（1） 第 9 回 総合的な学習の時間の指導例（1） 第 10 回 総合的な学習の時間の指導例（2） 第 11 回 総合的な学習の時間の指導例（3） 第 12 回 総合的な学習の時間の指導例（4） 第 13 回 総合的な学習の時間の指導例（5） 第 14 回 実践アクセス講座（2） 第 15 回 まとめ		